

今月の管内農業情報(田原農業改良普及課)

[2015年3月25日]

3月の農業情報

タイトル 「待つより探そうよ！」アドバイザーが婚活で大奮闘

とき 平成27年3月1日(日)

ところ 田原市内ほ場、高松市民館

主体・対象 アドバイザー(11名)イベント参加者(35名)

内容

農村生活アドバイザー協会田原支部では、後継者育成の一環として農家の婚活(以下「農婚」)を1年かけて企画・準備し開催した。

アドバイザーが声をかけて集めた男性18名と一般募集した女性17名が参加し、農業体験(ミニトマト収穫、バラ狩り)、手作りお鍋で昼食交流会、女子会、フリートークを順に行った。農業体験はペアで行い、女性は男性のエスコートで収穫を楽しんだ。初めは緊張した面持ちであったが、穫りたてのミニトマトを試食したり、色とりどりのバラを手にとると笑顔がこぼれた。昼食交流会とフリートークではアドバイザーの程よい「お世話」で場が盛り上がった。女子会ではアドバイザーが女性参加者に農家生活や地元の魅力を伝え、農家のイメージアップをはかった。

市の担当者からは「女性が17名も集まって、これほど盛り上がった農婚は初めて見た」参加女性からは「こんなにあたたかい気持ちになった婚活は初めて」との感想が聞かれた。イベント後もアドバイザー達はアフターフォローに奮闘中であり、「成婚に繋がるかも!？」と地域の期待が高まっている。



農家生活の魅力について説明するアドバイザー